

◎新潟県教育委員会訓令第2号

教育庁本庁  
出先機関  
教育機関  
県立学校

新潟県教育庁等職員の標準的な職及び標準職務遂行能力を定める規程を次のように定め、平成28年4月1日から実施する。

平成28年3月29日

新潟県教育委員会

委員長 外山 迪子

新潟県教育庁等職員の標準的な職及び標準職務遂行能力を定める規程

(趣旨)

**第1条** この規程は、教育庁、教育機関及び県立学校に属する職員（教育職員を除く。）の標準的な職及び標準職務遂行能力について、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第15条の2第1項第5号及び第2項の規定に基づき、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

**第2条** この規程において、次の号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 教育庁 新潟県教育委員会組織規則（昭和36年新潟県教育委員会規則第4号。以下「組織規則」という。）第2条に規定する教育委員会に置く事務局をいう。
- (2) 教育機関 組織規則第5条に規定する機関をいう。
- (3) 県立学校 新潟県立学校条例（昭和39年新潟県条例第46号）別表第1から別表第5までに規定する学校をいう。
- (4) 教育職員 職員のうち、県立学校に勤務する校長（園長を含む。）、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員及び実習助手をいう。

(標準的な職)

**第3条** 地方公務員法第15条の2第1項第5号の標準的な職は、別表第1の第1欄に掲げる職務の種類及び同表の第2欄に掲げる職級にある同表の第3欄に掲げる職制上の段階に応じ、それぞれ同表の第4欄に掲げるとおりとする。

(標準職務遂行能力)

**第4条** 地方公務員法第15条の2第1項第5号の標準職務遂行能力は、別表第2の左欄に掲げる標準的な職に応じ、それぞれ同表の右欄に定めるものとする。

別表第1（第3条関係）

職務の種類	職級	職制上の段階	標準的な職
1 2の項に掲げる職務以外の職務	部長級	教育次長及びこれに相当する職の属する職制上の段階	教育次長
		本庁の課長、出先機関及び教育機関の長並びにこれらに相当する職の属する職制上の段階	本庁の庁参事
	課長級	本庁の課長、出先機関及び教育機関の長並びにこれらに相当する職の属する職制上の段階	本庁の課長
		本庁の課長補佐、出先機関及び教育機関の次長並びにこれらに相当する職の属する職制上の段階	本庁の課参事
	課長級又は課長補佐級	出先機関及び教育機関の課長並びにこれらに相当する職の属する職制上の段階	出先機関及び教育機関の課長
		県立学校の事務長及びこれに相当する職の属する職制上の段階	県立学校の事務長
	課長補佐級	本庁の課長補佐、出先機関及び教育機関の次長並びにこれらに相当する職の属する職制上の段階	本庁の課長補佐
		係長、教育機関の課長代理及びこれらに相当する職の属する職制上の段階	副参事
	係長級	係長、教育機関の課長代理及びこれらに相当する職の属する職制上の段階	係長
		主査及びこれに相当する職の属する職制上の段階	主査
主任及びこれに相当する職の属する職制上の段階		主任	
一般級	主事、技師及びこれらに相当する職の属する職制上の段階	主事	
2 技能労務職員が従事する職務		技術員、県立学校の学校技術員及びこれらに相当する職の属する職制上の段階	学校技術員

別表第2（第4条関係）

標準的な職	標準職務遂行能力	
教育次長	情報の活用・判断	教育委員会の重要課題について、国の動向、社会情勢、県民ニーズ等を踏まえ、部下に指示して必要な情報収集を行い、大局的な観点から意思決定をすることができる。
	構想	県の将来的な展望に立って、教育委員会の重要課題に対して優れた企画を提言するとともに、部下に対して具体的な指示をすることができる。
	説明・調整	教育委員会の方針について適切な説明を行うとともに、信頼関係を築きながら困難な調整を行い、合意を形成することができる。
	職務の進行管理	業務の重要度等に応じ、部下に対して必要な指導及び助言を行うとともに、困難な状況であっても、冷静かつ迅速に対応することができる。
	組織の運営・管理	教育委員会の優先順位に応じた業務及び予算の配分並びに事業の見直しについて進言及び助言を行うことができる。
	リーダーシップ	必要な指導及び助言を通じて、部下の自発的な取組を促すとともに、部下の志気を高め、対話を通じた協力関係を築くことができる。
	部下の指導・育成	部下の個性を尊重した上で、業務への取組を公正に評価するとともに、教育委員会の方針を踏まえ、計画的な人材育成を行うことができる。
	積極性	課題の解決に向けて、自ら率先して意欲的に取り組むことができる。
	責任感	公務員としての高い倫理感を有し、組織として決定した事項のみならず、部下の仕事に対しても責任を回避せず、状況に応じて対処することができる。
	協調性	上司、部下その他の関係者との意思疎通及び連携を常に図り、円滑な業務遂行に取り組むことができる。
本庁の庁参事	情報の活用・判断	教育委員会及び所属の重要課題について、国の動向、社会情勢、県民ニーズ等を踏まえ、部下に指示して必要な情報収集を行い、大局的な観点から意思決定をすることができる。
	構想	県の将来的な展望に立って、教育委員会の重要課題に対して優れた企画を提言するとともに、部下に対して所属の重要課題を明示し、具体的な指示をすることができる。
	説明・調整	教育委員会及び所属の重要な施策について適切な説明を行うとともに、信頼関係を築きながら困難な調整を行い、合意を形成することができる。
	職務の進行管理	業務の重要度等に応じ、部下に対して必要な指導及び助言を行うとともに、困難な状況であっても、冷静かつ迅速に対応することができる。
	組織の運営・管理	ワーク・ライフ・バランスに配慮しながら業務及び予算の配分を行うとともに、事業の成果を適切に評価した上で、必要な見直しを行うことができる。
	リーダーシップ	必要な指導及び助言を通じて、部下の自発的な取組を促すとともに、部下の志気を高め、対話を通じた協力関係を築くことができる。
	部下の指導・育成	部下の個性を尊重した上で、業務への取組を公正に評価するとともに、研修及び自己啓発の奨励等により、計画的な人材育成を行うことができる。
	積極性	課題の解決に向けて、自ら率先して意欲的に取り組むことができる。
	責任感	公務員としての高い倫理感を有し、所属の責任者として、自ら決定した事項のみならず、部下の仕事に対しても責任を回避せず、状況に応じて対処することができる。
	協調性	上司、部下その他の関係者との意思疎通及び連携を常に図り、円滑な業務遂行に取り組むことができる。
本庁の課長	情報の活用・判断	所属の重要課題について、国の動向、社会情勢、県民ニーズ等を踏まえ、部下に指示して必要な情報収集を行い、意思決定をすることができる。

		る。
	構想	教育委員会の方針を踏まえ、優れた企画を提言するとともに、部下に対して所属の重要課題を明示し、具体的な指示をすることができる。
	説明・調整	所属の重要な施策について適切な説明を行うとともに、信頼関係を築きながら調整を行い、合意を形成することができる。
	職務の進行管理	業務の重要度等に応じ、部下に対して必要な指導及び助言を行うとともに、困難な状況であっても、冷静かつ迅速に対応することができる。
	組織の運営・管理	ワーク・ライフ・バランスに配慮しながら業務及び予算の配分を行うとともに、事業の成果を適切に評価した上で、必要な見直しを行うことができる。
	リーダーシップ	必要な指導及び助言を通じて、部下の自発的な取組を促すとともに、部下の志気を高め、対話を通じた協力関係を築くことができる。
	部下の指導・育成	部下の個性を尊重した上で、業務への取組を公正に評価するとともに、研修及び自己啓発の奨励等により、計画的な人材育成を行うことができる。
	積極性	課題の解決に向けて、自ら率先して意欲的に取り組むことができる。
	責任感	公務員としての高い倫理感を有し、所属の責任者として、自ら決定した事項のみならず、部下の仕事に対しても責任を回避せず、状況に応じて対処することができる。
	協調性	上司、部下その他の関係者との意思疎通及び連携を常に図り、円滑な業務遂行に取り組むことができる。
本庁の課参事	情報の活用・判断	困難かつ重要な課題を正確に理解し、業務に応用するとともに、国の動向、社会情勢、県民ニーズ等を踏まえ、部下に指示して必要な情報収集を行い、迅速かつ的確に判断することができる。
	課題の設定・企画	所属の課題を適切に設定し、部下に対して明示するとともに、優れた企画を提言することができる。
	説明・調整	所属の方針について適切な説明をするとともに、役割分担を明確にし、信頼関係を築きながら困難な調整を円滑に行うことができる。
	職務の進行管理	部下に対して必要な指導及び助言を行いながら所属業務の進行管理を図るとともに、困難な状況であっても、上司を補佐し、冷静かつ迅速に対応することができる。
	組織の運営・管理	所属における業務及び予算の配分並びに事業の見直しについて上司に進言するとともに、職場の規律の維持に取り組むことができる。
	リーダーシップ	部下の能力、適性、健康状態及びワーク・ライフ・バランスに配慮し、状況に応じて適切な業務の配分を行うとともに、対話を通じた協力関係を築くことができる。
	部下の指導・育成	研修及び自己啓発の奨励並びに適切な指導及び助言を通じて、計画的な人材育成を行うことができる。
	積極性	所属の課題の解決に向けて、既成の概念にとらわれず、上司に進言するとともに、自ら率先して意欲的に取り組むことができる。
	責任感	公務員としての高い倫理感を有し、所属として決定した事項のみならず、部下の仕事に対しても責任を回避せず、状況に応じて対処することができる。
	協調性	上司、部下その他の関係者との意思疎通及び連携を積極的に図り、円滑な業務遂行に取り組むとともに、所属全体の安全に充分配慮することができる。
出先機関及び教育機関の課長	情報の活用・判断	重要な課題を正確に理解し、業務に応用するとともに、国の動向、社会情勢、県民ニーズ等を踏まえ、部下に指示して必要な情報収集を行い、迅速かつ的確に判断することができる。
	課題の設定・企画	所属の方針を踏まえ、課題を適切に設定し、部下に対して明示すると

		ともに、優れた企画を提言することができる。
	説明・調整	課題の解決に向けて、論点等について適切な説明をするとともに、信頼関係を築きながら円滑に調整を行うことができる。
	職務の進行管理	目標達成に向けた手順を示し、部下に対して必要な指導及び助言を行うとともに、状況が変化しても、上司と相談しながら冷静かつ迅速に対応することができる。
	組織の運営・管理 (課長級の職級にある場合に限る。)	所属における業務及び予算の配分並びに事業の見直しについて上司に進言するとともに、職場の規律の維持に取り組むことができる。
	リーダーシップ	部下の能力、適性、健康状態及びワーク・ライフ・バランスに配慮し、上司と相談しながら適切な業務の配分を行うとともに、対話を通じた協力関係を築くことができる。
	部下の指導・育成	研修及び自己啓発の奨励並びに日常的な指導及び助言を通じて、計画的な人材育成を行うことができる。
	積極性	課題の解決に向けて、既成の概念にとらわれず、上司に進言するとともに、自ら率先して意欲的に取り組むことができる。
	責任感	公務員としての倫理感を有し、服務規律を遵守するとともに、責任を回避せず、上司と相談しながら事態に対処することができる。
	協調性	上司、部下その他の関係者との意思疎通及び連携を積極的に図り、円滑な業務遂行に取り組むとともに、安全に十分配慮することができる。
県立学校の事務長	情報の活用・判断	重要な課題を正確に理解し、業務に応用するとともに、国の動向、社会情勢、県民ニーズ等を踏まえ、部下に指示して必要な情報収集を行い、迅速かつ的確に判断することができる。
	課題の設定・企画	所属の方針を踏まえ、課題を適切に設定し、部下に対して明示するとともに、優れた企画を提言することができる。
	説明・調整	課題の解決に向けて、論点等について適切な説明をするとともに、信頼関係を築きながら円滑に調整を行うことができる。
	職務の進行管理	目標達成に向けた手順を示し、部下に対して必要な指導及び助言を行うとともに、状況が変化しても、上司と相談しながら冷静かつ迅速に対応することができる。
	組織の運営・管理 (課長級の職級にある場合に限る。)	所属における業務及び予算の配分並びに事業の見直しについて上司に進言するとともに、職場の規律の維持に取り組むことができる。
	リーダーシップ	部下の能力、適性、健康状態及びワーク・ライフ・バランスに配慮し、上司と相談しながら適切な業務の配分を行うとともに、対話を通じた協力関係を築くことができる。
	部下の指導・育成	研修及び自己啓発の奨励並びに日常的な指導及び助言を通じて、計画的な人材育成を行うことができる。
	積極性	課題の解決に向けて、既成の概念にとらわれず、上司に進言するとともに、自ら率先して意欲的に取り組むことができる。
	責任感	公務員としての倫理感を有し、服務規律を遵守するとともに、責任を回避せず、上司と相談しながら事態に対処することができる。
本庁の課長補佐	情報の活用・判断	重要な課題を正確に理解し、業務に応用するとともに、国の動向、社会情勢、県民ニーズ等を踏まえ、部下に指示して必要な情報収集を行い、迅速かつ的確に判断することができる。
	課題の設定・企画	所属の課題を適切に設定し、部下に対して明示するとともに、優れた企画を提言することができる。
	説明・調整	所属の方針について適切な説明をするとともに、役割分担を明確にし、

		信頼関係を築きながら円滑に調整を行うことができる。
	職務の進行管理	部下に対して必要な指導及び助言を行いながら所属業務の進行管理を図るとともに、状況が変化しても、上司を補佐し、冷静かつ迅速に対応することができる。
	組織の運営・管理	所属における業務及び予算の配分並びに事業の見直しについて上司に進言するとともに、職場の規律の維持に取り組むことができる。
	リーダーシップ	部下の能力、適性、健康状態及びワーク・ライフ・バランスに配慮し、状況に応じて適切な業務の配分を行うとともに、対話を通じた協力関係を築くことができる。
	部下の指導・育成	研修及び自己啓発の奨励並びに適切な指導及び助言を通じて、計画的な人材育成を行うことができる。
	積極性	所属の課題の解決に向けて、既成の概念にとらわれず、上司に進言するとともに、自ら率先して意欲的に取り組むことができる。
	責任感	公務員としての高い倫理感を有し、所属として決定した事項のみならず、部下の仕事に対しても責任を回避せず、状況に応じて対処することができる。
	協調性	上司、部下その他の関係者との意思疎通及び連携を積極的に図り、円滑な業務遂行に取り組むとともに、所属全体の安全に十分配慮することができる。
副参事	情報の活用・判断	上司の指示及び部下からの説明を正確に理解して業務に応用するとともに、県民ニーズ等を踏まえ、必要な情報収集を部下に指示し、又は自ら行い、迅速かつ的確に判断することができる。
	課題の設定・企画	所属の方針を踏まえ、課題を適切に設定し、部下に具体的に示すとともに、優れた企画を提言することができる。
	説明・調整	課題の解決に向けて、論点等について適切な説明をするとともに、信頼関係を築きながら円滑に調整を行うことができる。
	職務の進行管理	目標達成に向けた手順を示し、部下に対して必要な指導及び助言を行うとともに、状況が変化しても、上司と相談しながら冷静かつ迅速に対応することができる。
	リーダーシップ	部下の能力、適性、健康状態及びワーク・ライフ・バランスに配慮し、状況に応じて適切な業務の配分を行うとともに、対話を通じた協力関係を築くことができる。
	部下の指導・育成	研修及び自己啓発の奨励並びに日常的な指導及び助言を通じて、計画的な人材育成に貢献することができる。
	積極性	課題の解決に向けて、既成の概念にとらわれず、上司に進言するとともに、自ら率先して意欲的に取り組むことができる。
	責任感	公務員としての倫理感を有し、服務規律を遵守するとともに、責任を回避せず、上司と相談しながら事態に対処することができる。
	協調性	上司、部下その他の関係者との意思疎通及び連携を積極的に図り、円滑な業務遂行に取り組むとともに、安全に十分配慮することができる。
係長	情報の活用・判断	上司の指示及び部下からの説明を正確に理解して業務に応用するとともに、県民ニーズ等を踏まえ、必要な情報収集を部下に指示し、又は自ら行い、的確に判断することができる。
	課題の設定・企画	所属の方針を踏まえ、課題を適切に設定し、部下に具体的に示すとともに、企画を提言することができる。
	説明・調整	課題の解決に向けて、論点等について適切な説明をするとともに、信頼関係を築きながら調整を行うことができる。
	職務の進行管理	目標達成に向けた手順を示し、部下に対して必要な指導及び助言を行うとともに、状況が変化しても、上司と相談しながら対応することができる。

	リーダーシップ	部下の能力、適性、健康状態及びワーク・ライフ・バランスに配慮し、状況に応じて適切な業務の配分を行うとともに、対話を通じた協力関係を築くことができる。
	部下の指導・育成	研修及び自己啓発の奨励並びに日常的な指導及び助言を通じて、計画的な人材育成に貢献することができる。
	積極性	課題の解決に向けて、上司に進言するとともに、自ら率先して意欲的に取り組むことができる。
	責任感	公務員としての倫理感を有し、服務規律を遵守するとともに、責任を回避せず、上司と相談しながら事態に対処することができる。
	協調性	上司、部下その他の関係者との意思疎通及び連携を積極的に図り、円滑な業務遂行に取り組むとともに、安全に十分配慮することができる。
主査	情報の活用・判断	上司の指示及び自らの役割を正確に理解し、業務に取り組むとともに、県民ニーズ等を踏まえ、必要な情報収集を行い、適切に判断することができる。
	課題の設定・企画	担当業務の問題点を把握した上で、上司を補佐し、課題を適切に設定するとともに、解決案を提案することができる。
	説明・調整	担当業務の課題等について、適切な説明をするとともに、上司を補佐しながら調整を行うことができる。
	職務の進行管理	業務の期限を踏まえて適切な準備を行うとともに、状況が変化しても上司に報告、連絡又は相談しながら対応することができる。
	積極性	困難な課題に対しても、上司と相談しながら率先して取り組むことができる。
	責任感	公務員としての倫理感を有し、服務規律を遵守するとともに、自らの役割を認識し、業務を全うすることができる。
	協調性	上司、同僚その他の関係者との意思疎通及び連携を積極的に図り、円滑な業務遂行に取り組むとともに、安全に十分配慮することができる。
主任	情報の活用・判断	上司の指示及び自らの役割を正確に理解し、業務に取り組むとともに、県民ニーズ等を踏まえ、必要な情報収集を行い、適切に判断することができる。
	課題の設定・企画	担当業務の問題点を把握した上で、課題を適切に設定するとともに、解決案を提案することができる。
	説明・調整	担当業務の課題等について、適切な説明をするとともに、信頼関係を築きながら調整を行うことができる。
	職務の進行管理	業務の期限を踏まえて準備を行うとともに、状況が変化しても上司に報告、連絡又は相談しながら対応することができる。
	積極性	困難な課題に対しても、上司と相談しながら率先して取り組むことができる。
	責任感	公務員としての倫理感を有し、服務規律を遵守するとともに、自らの役割を認識し、業務を全うすることができる。
	協調性	上司、同僚その他の関係者との意思疎通及び連携を積極的に図り、円滑な業務遂行に取り組むとともに、安全に十分配慮することができる。
主事	情報の活用・判断	上司の指示及び自らの役割を理解し、業務に取り組むとともに、県民ニーズ等を踏まえ、必要な情報収集を行い、適切に判断することができる。
	課題の設定・企画	上司の指導を受けながら、担当業務の問題点を把握した上で、課題を適切に設定するとともに、解決案を提案することができる。
	説明・調整	担当業務の課題等について、説明をするとともに、信頼関係を築きながら調整を行うことができる。
	職務の進行管理	業務の期限を踏まえて準備を行うとともに、状況が変化しても上司に報告、連絡又は相談しながら対応することができる。

	積極性	困難な課題に対しても、上司の指導を受けながら率先して取り組むことができる。
	責任感	公務員としての倫理感を有し、服務規律を遵守するとともに、自らの役割を認識し、業務を全うすることができる。
	協調性	上司、同僚その他の関係者との意思疎通及び連携を図り、円滑な業務遂行に取り組むとともに、安全に配慮することができる。
学校技術員	情報の活用・判断	上司の指示及び自らの役割を理解し、業務に取り組むとともに、県民ニーズ等を踏まえ、必要な情報収集を行い、適切に判断することができる。
	職務の進行管理	業務の見通しを立て、準備を行うとともに、状況が変化しても上司に報告、連絡又は相談しながら対応することができる。
	積極性	業務の改善及び生産性の向上に率先して取り組むことができる。
	責任感	公務員としての倫理感を有し、服務規律を遵守するとともに、自らの役割を認識し、業務を全うすることができる。
	協調性	上司、同僚その他の関係者との意思疎通及び連携を図り、円滑な業務遂行に取り組むとともに、安全に配慮することができる。